

## 鉄関連遺物分析調査項目一覧表

### 凡 例

- 1 今回の特定研究で実施した鉄関連遺物（鉄滓など約300点，鉄器・鉄素材など約100点）の考古学・自然科学的調査項目の一覧表である。
- 2 調査項目は，資料番号，歴博番号（Sは鉄関連遺物，Tは鉄器・鉄素材の略），出土遺構，時期，遺物名，重量（g），磁着度，メタル度，分析位置指定（分析箇所），採取方法（サンプリング法），化学分析，電子顕微鏡分析法，X線透過法，X線CT法，放射化分析法，放射性炭素法（年代測定），含浸処理の有無，掲載ページである。各調査法の内容は序章，二の「製鉄関連遺物の調査法」を参照のこと。自然科学的調査の欄の記号は，「○」が実施，「／」は非分析の意味である。見開きで1資料のデータを表す。
- 3 分析遺物は鉄関連遺物，鉄器・鉄素材の順で，前者は北から，後者は時代の古いほうから並べ，本文中の掲載順と同じである。
- 4 鉄関連遺物と同じ遺跡から出土した鉄器は，鉄器の製作工程を分析的に調査する目的で鉄関連遺物のところに含めた。したがって，勝山館，堪忍沢，陸奥国分寺，富士見台，下神，北栗，南栗，吉田川西，笛吹12号墳，平，下本谷，吉武塚原L5号墳の鉄器が該当する。
- 5 歴博番号は，鉄器・鉄素材には「T」を番号の頭に付けて表し，鉄関連遺物については「S」をすべて省略している。

資料番号	S-TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
東広里1	110	発掘範囲の東側から出土	擦文時代前半	鍛冶滓	20.5	5	なし
勝山館1	111	天ノ川河口右岸	現代	砂鉄	20.0	5	なし
勝山館2	112	館主体部第8号地 割面	現代	砂鉄	20.0	5	なし
勝山館3	121	館主体部第9号地 割り面	現代	砂鉄	4.5	4	なし
勝山館4	117	K-3 M-2 26G-19-1	1500～1580	鉄塊	8.5	5	◎
勝山館5	116	K-3 26G25	1500～1580	鍛造剥片	0.5	1	なし
勝山館6	113	遺物廃棄場所 M50 16L25	1500～1580	鍛冶滓	73.0	4	なし
勝山館7	114	遺物廃棄場所 M64 17L区	1500～1580	鍛冶滓	20.0	1	なし
勝山館8	115	M126 G25・3	1500～1580	鍛冶滓	113.0	2	なし
勝山館9	123	第9号地割り面	1500～1580	ガラス質溶 解物	1.5	4	なし
勝山館10	125	遺物廃棄場所	1500～1580	鍛冶滓	319.0	6	なし
勝山館11	126	遺物廃棄場所	1500～1580	鍛冶滓	76.5	7	なし
勝山館12	127	遺物廃棄場所	1500～1580	鍛冶滓	164.0	3	なし
勝山館13	128	遺物廃棄場所	1500～1580	鉄滓	100.5	2	なし
勝山館14	129	第11号地割り面	1500～1580	鍛冶滓	32.0	2	なし
勝山館15	130	Ⅱ層第1号地割り 面 (伝侍屋敷)	1500～1580	鍛冶滓	24.4	1	なし
勝山館16	119	23L20 覆土	1500～1580	ガラス質溶 解物	6.0	1	なし
勝山館17	122	第2号地割り面 (伝侍屋敷)	1500～1580	ガラス質溶 解物	3.0	1	なし
勝山館18	118	26G 14他 第8号地 割り面	1500～1580	羽口	9.5	2	なし
勝山館19	120	遺物廃棄場所 M446 27K2.7区	1500～1580	土壁	28.0	1	なし
勝山館20	124	炭化物溝	1500～1580	石	3.0	1	なし
勝山館21	T66	遺物廃棄場所	1500～1580	挂甲小札	1.0	/	/
勝山館22	T67	遺物廃棄場所	1500～1580	鉄釘	5.0	/	/

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
東広里1	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	／	○	／	○	／	／	58集 70
勝山館1	必要量	選択	○	○	／	／	○	／	／	73
勝山館2	必要量	選択	／	○	／	／	○	／	／	74
勝山館3	必要量	選択	○	○	／	／	○	／	／	75
勝山館4	中核部の鉄部	切断	／	／	／	／	○	／	／	77
勝山館5	鍛造剥片	選択	／	／	／	／	○	／	／	78
勝山館6	短軸中央部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	／	79
勝山館7	中核部	切断	○	／	○	／	○	／	／	81
勝山館8	長軸中央	切断	○	○	○	／	○	／	／	82
勝山館9	細片 6	一括	／	／	／	／	○	／	／	84
勝山館10	短軸中央	直線状に 切断	○	○	○	／	○	／	／	85
勝山館11	中核部	切断	○	○	○	○	○	／	／	86
勝山館12	短軸中央	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	／	88
勝山館13	短軸中央	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	／	90
勝山館14	中核部	切断	○	○	／	／	○	／	／	91
勝山館15	短軸端部1/3	Ｌ字状に 切断	○	○	／	○	○	／	／	93
勝山館16	必要量	選択	○	○	／	／	○	／	／	94
勝山館17	非分析	非分析	／	／	／	／	／	／	／	95
勝山館18	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	／	／	○	○	／	／	96
勝山館19	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	／	○	○	○	／	／	97
勝山館20	細片 8	一括	○	／	／	／	／	／	／	98
勝山館21	全分析	斜に切断	○	○	○	／	○	／	○	99
勝山館22	5分割し3片を 分析	直線状に 切断	○	○	○	／	○	／	○	100

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
勝山館23	T68	遺物廃棄場所K-3. 26K-1-1.565	1500~1580	鏝	21.0	/	/
勝山館24	T69	館主体部K-3. M15. M10-11.23J18	1500~1580	鉄鍋破片	35.0	/	/
勝山館25	T70	遺物廃棄場所	1500~1580	釘	1.7	/	/
勝山館26	T71	遺物廃棄場所	1500~1580	鏝		/	/
堪忍沢1	22	1KNZ 029	現代	砂鉄	44.0	5	なし
堪忍沢2	23	SNO2 製鉄炉湯道 部	10世紀中葉 ~末葉	砂鉄	20.0	4	なし
堪忍沢3	24	SN08 製鉄遺構 南 側溝内	10世紀中葉 ~末葉	炉壁 (焼結 砂鉄)	82.0	4	なし
堪忍沢4	25	製鉄遺構 SN07 排 滓場	10世紀中葉 ~末葉	羽口	22.0	1	なし
堪忍沢5	26	製鉄遺構 SN09	10世紀中葉 ~末葉	羽口付着滓	1027.0	3	なし
堪忍沢6	27・28	製鉄遺構 SN07 排 滓場	10世紀中葉 ~末葉	製錬滓	1404.0	2	なし
堪忍沢7	29	製鉄遺構 SN07 湯 道部分	10世紀中葉 ~末葉	製錬滓	465.0	1	なし
堪忍沢8	30	製鉄遺構 SN07	10世紀中葉 ~末葉	製錬滓	280.0	2	なし
堪忍沢9	31	製鉄遺構 SN04	10世紀中葉 ~末葉	製錬滓	881.0	1	なし
堪忍沢10	32	製鉄遺構 SN07	10世紀中葉 ~末葉	製錬滓	315.0	2	なし
堪忍沢11	33	製鉄遺構 SN05・6 前庭部作業面	10世紀中葉 ~末葉	鉄塊系遺物	43.0	4	○
堪忍沢12	34・35	土坑群 SKS02	10世紀中葉 ~末葉	鉄塊系遺物	564.0	6	△
堪忍沢13	36	竪穴住居跡 S104	10世紀中葉 ~末葉	鉄滓	104.0	4	なし
堪忍沢14	275	製鉄遺構 SN07	10世紀中葉 ~末葉	炉壁	1104.0	1	なし
堪忍沢15	276	製鉄遺構 SN02	10世紀中葉 ~末葉	羽口	466.0	2	なし
堪忍沢16	274	製鉄遺構	10世紀中葉 ~末葉	木炭	2.0	1	なし
堪忍沢17	T36	住居跡 (S106) か まど前庭部	10世紀中葉 ~末葉	刀子	33.7	/	/
陸奥国分寺1	106	塔基壇基部付近	8世紀後半	露盤	13.5	5	△
陸奥国分寺2	T72	塔基壇基部付近	8世紀後半	九輪		/	●

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
勝山館23	4分割し内3片	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	103
勝山館24	2分割し内2片	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	105
勝山館25	3分割し全量	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	107
勝山館26	4分割し全量	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	108
堪忍沢1	必要量	選択	○	○	/	/	○	/	/	123
堪忍沢2	必要量	選択	○	○	/	/	○	/	/	124
堪忍沢3	端部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	125
堪忍沢4	長軸1/2	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	127
堪忍沢5	側面1/5	切断	○	○	○	○	○	/	/	128
堪忍沢6	長軸端部と中 核部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	130
堪忍沢7	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	132
堪忍沢8	長軸中央	切断	○	○	○	○	○	/	/	134
堪忍沢9	長軸端部1/2	切断	○	○	○	○	○	/	/	136
堪忍沢10	長軸の中央	切断	○	○	○	○	○	/	/	137
堪忍沢11	大破片、小破 片の中核部	両方使用	○	○	○	/	○	/	/	139
堪忍沢12	短軸端部1/2	切断	○	○	○	/	○	/	/	142
堪忍沢13	長軸の両端部	切断	○	○	○	○	○	/	/	144
堪忍沢14	長軸端部	切断	○	/	/	○	○	/	/	145
堪忍沢15	長軸端部	切断	○	/	/	○	○	/	/	147
堪忍沢16	長軸端部2/3	切断	○	/	/	/	○	/	/	148
堪忍沢17	非分析	非分析	/	/	○	/	/	/	/	149
陸奥国分寺1	剥離した表面	直線状に 切断	○	/	○	/	○	/	○	156
陸奥国分寺2	長軸中央	2cm角にく り抜き	/	○	○	○	○	/	/	157

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
向田E1	265	1号製鉄炉南廃滓場	7世紀後半	製錬滓	193.1	3	なし
向田E2	266	1号製鉄炉南廃滓場	7世紀後半	製錬滓	114.9	2	なし
向田A1	259	1号製鉄炉廃滓場	8世紀後半	製錬滓	70.3	1	なし
向田A2	260	1号製鉄炉廃滓場	8世紀後半	製錬滓	12.0	2	なし
向田A3	261・ 262	3号製鉄炉廃滓場	8世紀後半	炉壁	202.5	6	なし
向田A4	263・ 264	1号製鉄炉廃滓場	8世紀後半	炉壁	124.6	4	なし
向田G1	269	2号製鉄炉f区3層	9世紀前半	製錬滓	92.8	3	なし
向田G2	270	2号製鉄炉f区3層	9世紀前半	製錬滓	98.8	2	なし
向田F1	267	1号製鉄炉廃滓場	9世紀後半	製錬滓	96.4	3	なし
向田F2	268	1号製鉄炉廃滓場	9世紀後半	製錬滓	63.8	3	なし
富士見台1	20	野田目吹橋東岸の 川原	現代	砂鉄	20.0	6	なし
富士見台2	21	O-13, 4層	8世紀初	砂鉄	20.0	5	なし
富士見台3	5	M-22, 1層	8世紀初	製錬滓	35.0	3	なし
富士見台4	6	O-15, 1層	8世紀初	製錬滓	107.0	3	なし
富士見台5	7	M-15, 1層	8世紀初	製錬滓	518.0	3	なし
富士見台6	8	O-13, 層位なし	8世紀初	製錬滓	508.0	3	なし
富士見台7	9	M-18, 1層	8世紀初	製錬滓	122.0	2	なし
富士見台8	14	M-18, 1層	8世紀初	製錬滓	175.0	2	なし
富士見台9	271	6号住居跡No.114	8世紀初	鉄塊系遺物	98.3	6	●
富士見台10	272	製錬炉奥壁左側第 2面以下	8世紀初	炉壁	173.0	1	なし
富士見台11	273	5号炭窯Ⅳ区N	8世紀初	木炭	50.0	1	なし
富士見台12	T35	6号住居跡No.110	8世紀初	ノミ?	42.0	/	/
実験炉1	107	1号実験炉	現代	砂鉄	20.0	5	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
向田 E 1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	161
向田 E 2	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	162
向田 A 1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	164
向田 A 2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	166
向田 A 3	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	168
向田 A 4	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	169
向田 G 1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	172
向田 G 2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	174
向田 F 1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	176
向田 F 2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	177
富士見台1	磁選資料の必 要量	選択	○	○	○	/	○	/	/	184
富士見台2	必要量	選択	○	○	○	/	○	/	/	185
富士見台3	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	186
富士見台4	長軸端部1/2	切断	○	○	○	○	○	/	/	188
富士見台5	短軸端部1/2	切断	○	○	○	○	○	/	/	190
富士見台6	長軸端部2/3	切断	○	○	○	○	○	/	/	191
富士見台7	長軸端部2/3	切断	○	○	○	○	○	/	/	193
富士見台8	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	194
富士見台9	長軸中央	直線状に 切断	/	○	○	/	/	/	/	196
富士見台10	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	198
富士見台11	長軸端部1/2	切断	○	/	/	/	○	/	/	199
富士見台12	長軸中央	直線状に 切断	/	○	○	/	○	/	/	199
実験炉 1	必要量	選択	○	○	/	/	○	/	/	205

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
実験炉2	108	1号実験炉	現代	製錬滓	11.2	2	なし
実験炉3	109	1号実験炉	現代	鉄塊	8.3	7	●
下神1	69	SB97 大型住居	9世紀初	鉄塊系遺物	28.0	3	○
下神2	70	SX30 覆土	9世紀初	鉄塊系遺物	37.0	5	●
下神3	T61	SD108	9世紀初	紡錘車の軸	8.3	/	/
北栗1	71	小鍛冶址に隣接する住居 (SB25)	9世紀後～10世紀初	鉄塊系遺物	100.0	3	なし
北栗2	T62	SB47 覆土	8世紀前半～中葉	紡錘車の車部	27.7	/	/
南栗1	72	SB119 床上	10世紀末	鍛冶滓	55.0	5	なし
南栗2	73	SB221 床上	11世紀後半	鍛冶滓	358.0	3	なし
南栗3	T63	SB557 床上	10世紀末～11世紀初	釘	11.7	/	/
南栗4	T64	SB586	11世紀末	不明鉄製品	61.4	/	/
吉田川西1	74	SB28	12世紀前半	鉄塊系遺物	192.0	6	●
吉田川西2	T65	SB32	9世紀	鉄鏃	8.5	/	/
東山Ⅱ1	215	SX08	8世紀前半	鉄塊系遺物	59.0	5	○
東山Ⅱ2	216	SX08	8世紀前半	鉄塊系遺物	22.0	5	△
東山Ⅱ3	214	SX08	8世紀前半	鉄塊系遺物	80.5	5	○
寺家1	51	25竪穴 (STB25)	飛鳥Ⅱ (7世紀前半)	製錬滓	160.0	6	○
寺家2	53	10竪穴 (SBT10)	8世紀前半	鍛冶滓	60.0	5	●
寺家3	54	3竪穴 (SBT3)	8世紀中頃	鉄滓	40.0	3	○
寺家4	55	小鍛冶炉周辺	9世紀前半	鍛冶滓	100.0	4	なし
寺家5	52	10竪穴 (STB10)	8世紀前半	鍛冶滓	10.0	4	○
蓮代寺4-1	88	第1号炭窯奥壁煙道部内	7世紀末～8世紀初	製錬滓	2471.5	2	なし
蓮代寺4-2	89	第1号炭窯 第3床	7世紀末～8世紀初	製錬滓	391.5	1	なし



資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
実験炉2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	／	○	○	／	／	206
実験炉3	中核部	鉄部を	／	／	／	／	○	／	／	208
下神1	3分割	鉄部を	○	○	○	○	○	／	○	211
下神2	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	○	212
下神3	軸部を4分割し たうちの2片	直線状に 切断	○	○	○	／	○	／	○	214
北栗1	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	○	216
北栗2	軸部1/4	直線状に 切断	／	○	○	／	○	／	○	217
南栗1	3分割	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	○	219
南栗2	長軸端部1/3	切断	○	○	○	○	○	／	○	220
南栗3	足部を4分割し たうちの1片	直線状に 切断	／	○	○	／	○	／	○	222
南栗4	長軸中央を幅 1cmで2ヶ所	直線状に 切断	○	○	○	／	○	／	○	223
吉田川西1	短軸端部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	／	○	226
吉田川西2	非分析	非分析	／	／	○	／	／	／	○	228
東山Ⅱ1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	／	○	○	／	／	249
東山Ⅱ2	長軸端部2/3	直線状に 切断	／	○	／	○	○	／	／	251
東山Ⅱ3	長軸端部1/2	直線状に 切断	／	○	／	○	○	／	／	252
寺家1	外周部	切断	○	○	／	○	○	／	／	256
寺家2	長軸端部1/4	切断	○	○	／	○	○	／	／	257
寺家3	長軸端部1/3	切断	○	○	／	○	○	／	／	258
寺家4	長軸端部1/3	切断	○	○	／	○	○	／	／	260
寺家5	長軸端部1/3	切断	○	○	／	○	○	／	／	261
蓮代寺4-1	長軸端部1/5	切断	○	○	／	○	○	／	／	266
蓮代寺4-2	短軸端部1/3	切断	○	○	○	○	○	／	／	267

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
蓮代寺4-3	91	第3号炭窯	7世紀後葉	鍛冶滓	58.5	4	なし
蓮代寺4-4	90	第2号B炭窯 焚口部	10世紀?	炉壁	690.5	1	なし
蓮代寺4-5	92	第2号B炭窯	10世紀?	木炭	25.0	1	なし
蓮代寺3-1	93	第1号炉	12世紀初	製錬滓	465.9	2	なし
蓮代寺3-2	94	第1号炉外の下段部	12世紀初	製錬滓	126.5	7	なし
蓮代寺3-3	95	第1号炉前庭部	12世紀初	製錬滓	203.0	1	なし
蓮代寺3-4	96	第1号炉外の下段	12世紀初	製錬滓	156.5	3	なし
蓮代寺3-5	98	第1号炉外の下段	12世紀初	鉄塊系遺物	279.5	7	●
蓮代寺3-6	99	第1号炉外の下段	12世紀初	鉄塊系遺物	22.0	5	◎
蓮代寺3-7	100	第1号炉の東側の 斜面から出土	12世紀初	鍛冶滓	176.0	3	なし
蓮代寺3-8	97	第1号炉の排滓抗 中	12世紀初	炉壁	238.0	2	なし
二子塚1	46	小鍛冶遺構	8世紀前半	鍛冶滓	330.0	6	△
北安田1	47	3号土壙	8世紀前半	鍛冶滓	110.0	4	なし
北安田2	48	3号土壙	8世紀前半	羽口	65.4	2	なし
篠原1	49	4号土壙	8世紀前半	鍛冶滓	69.0	3	なし
今町A1	50	包含層	8世紀前半	粘土系鉍滓	12.0	1	なし
宿向山1	56	4号土壙	8世紀後半	鍛冶滓	265.0	5	○
塚越1	57	3号竪穴	8世紀終末	製錬滓	220.0	1	なし
塚越2	59	3号竪穴	8世紀終末	鉄塊系遺物	20.0	6	◎
塚越3	60	8号竪穴	奈良時代?	鍛冶滓	79.0	4	なし
塚越4	58	3号竪穴	8世紀終末	炉壁	141.0	1	なし
漆町1	61	504号土壙	8世紀	鍛冶滓	133.0	3	なし
漆町2	62	4号井戸	12世紀前半	鍛冶滓	10.0	3	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電頭	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
蓮代寺4-3	短軸端部1/3	切断	○	○	○	○	○	/	/	269
蓮代寺4-4	長軸端部1/2	切断	○	○	/	○	○	/	/	270
蓮代寺4-5	長軸端部1/3	切断	○	/	/	/	○	/	/	271
蓮代寺3-1	厚み方向1/2	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	274
蓮代寺3-2	長軸端部2/3	切断	○	○	○	○	○	/	/	276
蓮代寺3-3	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	277
蓮代寺3-4	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	278
蓮代寺3-5	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	280
蓮代寺3-6	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	281
蓮代寺3-7	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	283
蓮代寺3-8	断面方向1/2	切断	○	○	○	○	○	/	/	284
二子塚1	側縁部1/2	切断	○	○	/	○	○	/	/	290
北安田1	長軸端部1/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	293
北安田2	先端部	切断	○	○	/	○	○	/	/	294
篠原1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	297
今町 A1	全量使用		○	○	/	/	○	/	/	300
宿向山1	長軸端部1/4	切断	○	○	/	○	○	/	/	303
塚越1	長軸端部1/4	切断	○	○	/	○	○	/	/	306
塚越2	17個の全破片	一括	○	/	/	/	○	/	/	307
塚越3	長軸端部3/5	切断	○	○	/	○	○	/	/	308
塚越4	短軸端部2/5	切断	○	○	/	○	○	/	/	310
漆町1	長軸端部3/2	切断	○	○	/	○	○	/	/	314
漆町2	4個の破片	一括	○	/	/	/	○	/	/	315

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
漆町3	63	120号土壙	13世紀末～ 14世紀	炉壁	48.0	1	なし
漆町4	64	120号土壙	13世紀末～ 14世紀	鍛冶滓	60.0	3	なし
鉢伏1	81	1号炉	8世紀中葉	製錬滓	2587.0	1	なし
鉢伏2	82	1号炉	8世紀中葉	製錬滓	423.0	1	なし
鉢伏3	83	1号炉C区	8世紀中葉	製錬滓	32.5	3	なし
鉢伏4	84	1号炉C区	8世紀中葉	製錬滓	301.0	3	なし
鉢伏5	85	1号竪穴	8世紀中葉	製錬滓	280.0	7	なし
鉢伏6	86	1号炉A・B区 炭化 物上層	8世紀中葉	炉壁	885.0	2	なし
鉢伏7	87	不明	8世紀中葉	木炭		1	なし
三浦1	65	包含層	11世紀?	鍛冶滓	245.0	4	なし
田尻シンペ イダン1	67	大溝下層	12世紀前半	鍛冶滓	85.0	7	○
田尻シンペ イダン2	66	大溝内	12世紀	炉壁	355.0	1	なし
藤橋1	213	SX03 セクション	7世紀前半	鍛冶滓	65.2	3	なし
普正寺1	143		15世紀代	鍛冶滓	320.0	4	なし
普正寺2	144		15世紀代	鍛冶滓	175.0	3	なし
普正寺3	145		15世紀代	鍛冶滓	241.2	2	なし
普正寺4	257	竪穴住居	6世紀	鍛冶滓		4	なし
鴨池1	68	タタラ	不明	製錬滓	300.0	3	なし
道下葭池1	101	表採	中世?	製錬滓	173.0	1	なし
道下中山1	102	表採	中世?	製錬滓	212.0	2	なし
山是清1	103	表採	中世?	製錬滓	554.0	1	○
林1	197	炉の横の黄褐色層	9世紀後半	砂鉄	43.0	4	なし
林2	198	排土中	現代?	砂鉄	27.5	4	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電頭	X線 透過	X線 CT	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
漆町3	壁内面1/2	切断	○	○	/	○	○	/	/	316
漆町4	長軸～短軸1/4	切断	○	○	/	○	○	/	/	318
鉢伏1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	322
鉢伏2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	323
鉢伏3	枝状にわかれ た端部3ヶ所	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	325
鉢伏4	長軸端部2/3	L字状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	327
鉢伏5	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	328
鉢伏6	短軸側1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	330
鉢伏7	長軸の1/2	切断	○	/	/	/	○	/	/	331
三浦1	長軸端部1/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	336
田尻シンペ イダン1	長軸端部1/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	339
田尻シンペ イダン2	炉壁内側	くり抜き 法	○	○	/	○	○	/	/	340
藤橋1	長軸端部の中 核部2ヶ所	切断	○	○	/	○	○	/	/	344
普正寺1	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	347
普正寺2	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	348
普正寺3	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	350
普正寺4	長軸2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	352
鴨池1	長軸端部1/4	切断	○	○	/	○	○	/	/	357
道下葭池1	長軸端部3/5	切断	○	○	○	○	○	/	/	360
道下中山1	長軸端部3/5	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	362
山是清1	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	364
林1	必要量	選択	○	○	/	/	○	/	/	368
林2	必要量	選択	○	○	/	/	○	/	/	369

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着度	メタル度
古橋1	140	包含層	6世紀末葉～7世紀前葉	製錬滓	13.1	1	なし
古橋2	141	包含層	6世紀末葉～7世紀前葉	鉄塊系遺物	8.1	4	○
古橋3	142	包含層	6世紀末葉～7世紀前葉	製錬滓	15.5	1	なし
源内峠1	146	表採 (包含層)	7世紀第4四半期～8世紀	製錬滓	218.0	3	◎
源内峠2	147	表採 (包含層)	7世紀第4四半期～8世紀	製錬滓	103.0	2	なし
源内峠3	148	表採 (包含層)	7世紀第4四半期～8世紀	製錬滓	25.1	1	なし
源内峠4	149-151	表採 (包含層)	7世紀第4四半期～8世紀	鉄滓	26.3	1	○
野路小野山1	136	包含層	8世紀第2四半期	鉄鉱石	29.3	5	なし
野路小野山2	137	包含層	8世紀第2四半期	製錬滓	27.6	1	なし
野路小野山3	138	包含層	8世紀第2四半期	製錬滓	24.1	2	なし
野路小野山4	139	包含層	8世紀第2四半期	鉄塊系遺物	12.5	4	○
大県84-1-1	249・250	R-3, A-3区, B-2層, 炭層	5世紀後半～7世紀前半	鍛冶滓	875.0	4	なし
大県84-1-2	251	A-3区, B-2層, 炭層	5世紀後半～7世紀前半	鍛冶滓	105.0	4	なし
大県84-1-3	252		5世紀後半～7世紀前半	鉄滓	60.0	1	なし
大県82-9-1	237・238	1区, SD-1	6世紀中～7世紀前半	鍛冶滓	975.0	1	なし
大県82-9-2	239	F区, SD-1, 下層 緑色粗砂	6世紀中～7世紀前半	鍛冶滓	225.0	2	なし
大県82-9-3	240・241	F区, SD-1埋土	6世紀中～7世紀前半	鍛冶滓	920.0	4	なし
大県82-9-4	242・243	E区, SD-1内, 1層 灰色砂	6世紀中～7世紀前半	鍛冶滓	170.0	3	なし
大県85-2-1	248		6世紀後半～7世紀前半	鉄器	20.0	5	△
大県85-2-2	244		6世紀後半～7世紀前半	鍛冶滓	175.0	2	なし
大県85-2-3	245		6世紀後半～7世紀前半	鍛冶滓	105.0	3	なし
大県85-2-4	246		6世紀後半～7世紀前半	鍛冶滓	400.0	2	なし
大県85-2-5	247		6世紀後半～7世紀前半	鍛冶滓	70.0	2	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電頭	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
古橋1	長軸の中央部	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	387
古橋2	長軸の中央部	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	388
古橋3	長軸の中央部	直線状に 切断	/	○	/	○	/	/	/	390
源内峠1	長軸の中央部	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	394
源内峠2	長軸中央より に偏った部分	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	396
源内峠3	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	397
源内峠4	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	400
野路小野山1	長軸中央1/2	切断	○	○	/	○	○	/	/	404
野路小野山2	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	405
野路小野山3	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	407
野路小野山4	長軸中央	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	409
大県84-1-1	長軸端部1/6	直線状に 切断	○	○	/	○	/	/	/	414
大県84-1-2	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	416
大県84-1-3	長軸端部1/3	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	417
大県82-9-1	長軸端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	419
大県82-9-2	長軸端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	422
大県82-9-3	短軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	424
大県82-9-4	長軸端部1/6	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	427
大県85-2-1	短軸中央	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	429
大県85-2-2	長軸端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	431
大県85-2-3	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	432
大県85-2-4	長軸端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	434
大県85-2-5	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	436

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
大県南83-1-1	255	青灰色砂質土C区	6世紀後半～ 7世紀中	鍛冶滓	470.0	3	なし
大県南83-1-2	256	溝中, No2	6世紀後半～ 7世紀中	鍛冶滓	130.0	4	なし
大県南83-4-1	253		7世紀前半	鉄塊系遺物	80.0	6	○
大県南83-4-2	254		7世紀前半	鍛冶滓	145.0	4	なし
田辺84-3-1	233		6世紀後半～ 7世紀前半	鍛冶滓	155.0	3	◎
田辺84-3-2	234		6世紀後半～ 7世紀前半	鍛冶滓	260.0	3	なし
田辺84-3-3	235		6世紀後半～ 7世紀前半	鍛冶滓	700.0	4	なし
田辺84-3-4	236		6世紀後半～ 7世紀前半	鍛冶滓	1175.0	5	なし
布留1	229・ 230	大溝	8世紀	鉄塊系遺物	8.5	3	◎
布留2	217・ 218	大溝下層	5世紀末	鍛冶滓	79.8	1	なし
布留3	219	柱穴	6世紀	鍛冶滓	26.3	2	なし
布留4	220	竪穴住居	6世紀前半	炉壁溶解物	8.4	2	なし
布留5	221・ 222	大溝	6世紀	鍛冶滓	165.9	6	なし
布留6	223	大溝	6世紀	鍛冶滓	220.4	1	なし
布留7	224・ 225	大溝	6世紀	鍛冶滓	97.8	6	なし
布留8	226	大溝	6世紀	鍛冶滓	67.9	2	なし
布留9	227	大溝	6世紀	鍛冶滓	73.4	3	なし
布留10	231・ 232	流路	5世紀?	鍛冶滓	395.1	4	なし
布留11	228	大溝	6世紀	羽口	84.5	3	なし
笛吹12号墳1	13	横穴式石室式内	6世紀中葉～ 後半	鍛冶滓	26.7	2	なし
笛吹12号墳2	18	横穴式石室式内	6世紀中葉～ 後半	鍛冶滓	11.4	1	なし
笛吹12号墳3	T74	横穴式石室式内	6世紀中葉～ 後半	釘	22.0	/	/
地光寺1	199	第4層 (灰黒色粘 質土層)	6世紀～7世 紀	鍛冶滓	44.5	2	なし



資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
大県南83-1-1	端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	438
大県南83-1-2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	440
大県南83-4-1	中核部を中心 に2/3	Ｌ字状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	441
大県南83-4-2	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	443
田辺84-3-1	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	451
田辺84-3-2	長軸端部1/6	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	452
田辺84-3-3	長軸端部1/6	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	454
田辺84-3-4	長軸端部1/6	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	456
布留1	全量		/	○	/	○	○	/	/	461
布留2	長軸中央部	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	462
布留3	短軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	465
布留4	中央	直線状に2 分割	○	/	/	○	○	/	/	466
布留5	短軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	467
布留6	短軸側1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	469
布留7	長軸端部2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	471
布留8	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	473
布留9	長軸端部2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	474
布留10	短軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	○	/	476
布留11	短軸端部中央	コ字状に 切り取る	○	/	/	/	○	/	/	478
笛吹12号墳1	長軸端部3/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	485
笛吹12号墳2	長軸端部3/4	切断	○	○	/	○	○	/	/	486
笛吹12号墳3	足部中央	採取	○	○	○	/	○	/	/	487
地光寺1	長軸端部2/5	Ｌ字状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	491

資料番号	S-TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
地光寺2	200・ 201	第4層 (灰黒色粘 質土層)	6世紀～7世 紀	鍛冶滓	106.0	3	○
地光寺3	202	灰黒色土層	6世紀～7世 紀	鍛冶滓	27.0	2	なし
地光寺4	203	基壇盛土中	6世紀～7世 紀	鍛冶滓	51.5	3	なし
地光寺5	204	第2層	6世紀～7世 紀	鍛冶滓	76.0	3	なし
地光寺6	205	トレンチ内	6世紀～7世 紀	粘土塊	191.0	1	なし
脇田1	104	A B 28-3DN表	6世紀後半～ 8世紀	鍛冶滓	152.0	2	なし
脇田2	105	A 27, 28表採⑨	6世紀後半～ 8世紀	鍛冶滓	159.0	2	なし
脇田3	206		6世紀後半～ 8世紀	鍛冶滓	48.5	1	なし
脇田4	207		6世紀後半～ 8世紀	鍛冶滓	73.0	3	なし
脇田5	208	Ⅲ区 (テラ)	6世紀後半～ 8世紀	鍛冶滓	144.0	3	なし
脇田6	209・ 210	黒褐色Ⅱ層上面	6世紀後半～ 8世紀	鍛冶滓	33.5	2	なし
脇田7	211・ 212		6世紀後半～ 8世紀	鉄塊系遺物	42.5	4	△
大池たたら1	152	炉背部作業場	中世?	砂鉄	16.7	5	なし
大池たたら2	153・ 154		中世?	製錬滓	502.0	2	なし
大池たたら3	155		中世?	製錬滓	42.6	1	なし
大池たたら4	156		中世?	製錬滓	490.0	1	なし
大池たたら5	157		中世?	製錬滓	89.3	4	○
堂山第2古墳 1	132・ 133	NE下	5世紀前葉～ 7世紀	製錬滓	389.0	3	○
堂山第2古墳 2	134	NE墳端外	5世紀前葉～ 7世紀	炉壁溶解物	416.7	6	なし
堂山第2古墳 3	135		5世紀前葉～ 7世紀	製錬滓	30.1	3	なし
龍王塚古墳1	158	石室内	6世紀後半	鍛冶滓	13.0	4	△
西祖山方前1	291	溝SD01, WS	不明	鉄鉱石	51.5	4	なし
西祖山方前2	292	溝SD01, WS	不明	鉄鉱石	320.8	6	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電頭	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
地光寺2	全体を3片に	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	493
地光寺3	長軸端部3/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	495
地光寺4	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	496
地光寺5	長軸の肩部1/4	し字状に 切断	○	○	/	○	○	○	/	498
地光寺6	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	500
脇田1	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	505
脇田2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	506
脇田3	長軸端部2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	508
脇田4	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	510
脇田5	短軸肩部1/3	し字状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	511
脇田6	長軸端部2/3	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	513
脇田7	長軸肩部2/5	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	515
大池たたら1	必要量	選択	○	○	/	/	○	/	/	59集 5
大池たたら2	長軸の両端	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	6
大池たたら3	長軸端部2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	8
大池たたら4	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	10
大池たたら5	長軸端部2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	12
堂山第2古墳 1	長軸端部1/3	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	17
堂山第2古墳 2	長軸端部1/4	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	19
堂山第2古墳 3	全体の2/3	直線状に3 分割	○	○	/	○	○	/	/	20
龍王塚古墳1	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	/	/	○	/	/	25
西祖山方前1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	28
西祖山方前2	長軸端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	29

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着度	メタル度
西祖山方前3	293-295	炉内	不明	製錬滓	35.0	2	なし
西祖山方前4	296	溝SD01-EN	不明	鉄塊系遺物	99.6	3	○
西祖山方前5	297	STG方形土坑埋土 (炉下部)	不明	製錬滓	194.9	1	なし
西祖山方前6	298	溝SD01, WS	不明	炉壁	107.2	1	なし
池尻1	299	炉壁片集中部周辺	不明	鉄鉱石	939.4	2	なし
勝央Ⅵ1	168	鉄滓包含層	古代	製錬滓	3.3	4	なし
勝央Ⅵ2	169	鉄滓包含層	7世紀末～平安	炉壁	139.0	2	なし
みそのお古墳群A1	290	炉1, 南落ち込み	7世紀代か	鉄鉱石	7.6	2	なし
勝央Ⅱ1	170	No.10号墳石室内	6世紀後半	製錬滓	21.5	4	なし
勝央Ⅱ2	172	No.10号墳石室内	6世紀後半	製錬滓	56.0	2	なし
勝央Ⅱ3	171	No.10号墳石室内	6世紀後半	炉壁	69.5	1	なし
甬崎天神2号墳1	193	石室の羨道部	6世紀末	鉄滓	66.6	3	なし
甬崎天神2号墳2	194	前庭部	6世紀末	鉄滓	295.0	3	○
高坪古墳1	163	横穴式石室入口	6世紀後半～7世紀後半	鍛冶滓	76.5	2	○
横田1	159・160		7世紀初頭	製錬滓	107.0	3	◎
横田2	161・162		7世紀初頭	鍛冶滓	84.0	4	なし
丹摩古墳1	164	周溝内底面	6世紀後半～7世紀後半	製錬滓	93.0	2	なし
丹摩古墳2	165	周溝内底面	7世紀中葉	製錬滓	95.0	1	なし
丹摩古墳3	166		7世紀中頃	炉壁	106.0	1	なし
二子14号墳1	167	閉塞石の根がため石	7世紀中葉以前	製錬滓	107.0	3	なし
美作国府1	175		8世紀前～中 (奈良時代)	鍛冶滓	44.0	4	なし
高本1	173		8世紀	製錬滓	124.0	1	なし
高本2	174		8世紀	炉壁	180.0	1	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
西祖山方前3	全体	直線状に 3:2に切断	○	○	/	○	○	/	/	31
西祖山方前4	長軸端部1/2	直線状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	33
西祖山方前5	短軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	34
西祖山方前6	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	36
池尻1	短軸端部の突 出部の1/5	直線状に 切断	○	○	/	/	○	/	/	42
勝央Ⅵ1	全体	直線状に3 つに切断	○	○	/	○	○	/	/	45
勝央Ⅵ2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	46
みそのお古 墳群A1	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	/	/	○	/	/	49
勝央Ⅱ1	炉壁胎土	剥離する	○	○	/	○	○	/	/	52
勝央Ⅱ2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	53
勝央Ⅱ3	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	54
甬崎天神2号 墳1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	58
甬崎天神2号 墳2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	59
高坪古墳1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	62
横田1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	66
横田2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	68
丹摩古墳1	長軸端部2/5	切断	○	○	/	○	○	/	/	71
丹摩古墳2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	/	○	/	/	72
丹摩古墳3	長軸肩部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	74
二子14号墳1	短軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	78
美作国府1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	81
高本1	長軸端部1/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	84
高本2	長軸中央	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	85

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
上熊谷土居1	195	包含層の黒色土	奈良	鍛冶滓	446.4	2	なし
荒神風呂1	176	包含層 (谷地形)	9世紀初	鍛冶滓	111.0	2	なし
平1	16	W1N1区	平安中期	鉄滓	101.0	1	なし
平2	17	W1N1区	平安中期	鉄滓	216.0	4	なし
平3	T12	W1N1区	平安中期	不明鉄器	7.8	/	/
西坂古墳1	177・ 178	石室内 (第1次 床)	7か13世紀末 ～14世紀?	製錬滓	899.0	3	なし
西坂古墳2	179	周溝内下層	7世紀初頭	製錬滓	167.0	1	なし
三月田1	75	溝1	戦国末	製錬滓	141.0	4	なし
三月田2	76	溝1	戦国末	製錬滓	168.0	1	なし
三月田3	80	溝1	戦国末	鍛冶滓	252.5	6	△
三月田4	79	鉄滓だまり	戦国末	鉄塊系遺物	125.7	8	●
三月田5	77・78	溝1	戦国末	炉壁	326.4	5	なし
沖田奥1	301	8号炉	7世紀	鉄鉱石	39.9	4	なし
沖田奥2	180	2号製鉄炉	6世紀～8世 紀	製錬滓	41.5	2	なし
沖田奥3	181	土坑1	6世紀～8世 紀	製錬滓	25.5	3	なし
藤原1	182	1,2号炉周辺 3区上 層	8世紀前後	製錬滓	182.0	3	なし
古池奥1	183	1号炉排滓	7世紀中葉前 後	製錬滓	53.2	5	なし
古池奥2	184	1号炉脇ピット	7世紀中葉前 後	製錬滓	952.0	2	なし
大ノ奥1	185	2号炉排滓溝北	7世紀～8世 紀	製錬滓	109.0	2	なし
大ノ奥2	186・ 187	2号炉排滓溝北	7世紀～8世 紀	炉壁	614.0	3	なし
板井砂奥1	300	第1作業場, P-2	7世紀	鉄鉱石	2.8	3	なし
板井砂奥2	188	第2作業場鉄滓溜 り	8世紀	製錬滓	32.0	2	なし
板井砂奥3	189・ 190	3号窯東炉	8世紀	鉄滓	52.8	3	なし

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
上熊谷土居1	長軸肩部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	89
荒神風呂1	長軸肩部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	92
平1	長軸肩部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	95
平2	長軸肩部4/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	96
平3			○	○	○	/	○	/	/	97
西坂古墳1	長軸の両端	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	102
西坂古墳2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	105
三月田1	短軸端部3/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	109
三月田2	長軸端部2/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	110
三月田3	長軸端部2/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	112
三月田4	長軸端部2/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	113
三月田5	長軸の1/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	115
沖田奥1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	120
沖田奥2	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	121
沖田奥3	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	122
藤原1	長軸端部3/4	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	124
古池奥1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	126
古池奥2	長軸端部1/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	128
大ノ奥1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	130
大ノ奥2	短軸側面1/3	し字状に 切断	/	○	/	○	○	/	/	132
板井砂奥1	全量		○	○	/	/	○	/	/	135
板井砂奥2	長軸肩部2/5	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	136
板井砂奥3	短軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	138

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
正木1	196	表採	7世紀前半～ 13世紀	鉄鉱石	1443.5	4	なし
山宝鉱山1	258	表採	現代	鉄鉱石		5	なし
境ヶ谷1	44-1・ 2	SX40鍛冶炉付近	6世紀中頃～ 後葉	砂鉄		4	なし
境ヶ谷2	45	SK 覆土	6世紀中頃～ 後葉	鉄鉱石	100.0	5	なし
境ヶ谷3	37-1・ 2・3	SX60 上側構内	6世紀中頃～ 後葉	製錬滓	162.0	2	なし
境ヶ谷4	40	中央の谷間の末端 黒色覆土中	6世紀中頃～ 後葉	製錬滓	250.0	2	なし
境ヶ谷5	38	SX42 炉近くの石 組付近	6世紀中頃～ 後葉	鉄滓	40.0	3	なし
境ヶ谷6	39大	SX42石組み付近	6世紀中頃～ 後葉	鍛冶滓	340.0	1	なし
境ヶ谷7	39小	SX40鍛冶炉付近	6世紀中頃～ 後葉	鍛冶滓	42.0	2	なし
境ヶ谷8	41	第3号墳石室入口 付近	6世紀中頃～ 後葉	鍛冶滓	130.0	5	○
境ヶ谷9	42	南3号墳	6世紀中頃～ 後葉	鍛冶滓	53.0	3	○
境ヶ谷10	43	SX25付近 黒色覆 土中	6世紀中頃～ 後葉	鍛冶滓	140.0	7	●
カナクロ谷1	19		6世紀末～7 世紀初	製錬滓		1	なし
下本谷1	1	8405T 西半	7世紀	鍛冶滓	46.9	4	○
下本谷2	2	8405T 西半	7世紀	製錬滓	35.6	1	なし
下本谷3	3		7世紀	鍛冶滓	35.2	2	なし
下本谷4	4		7世紀	鍛冶滓	48.0	2	なし
下本谷5	T3	8405トレンチ	7世紀	鉄釘	18.4	/	/
矢栗1	191	炉北端ピット北	中世	製錬滓	222.0	1	なし
矢栗2	192	2号炉作業面	中世	製錬滓	153.0	3	なし
吉武塚原L5 号墳1	10	横穴式石室玄室A 内	6世紀後半	鍛冶滓	98.3	4	なし
吉武塚原L5 号墳2	11	墳丘外ピット1	6世紀後半	鍛冶滓	63.1	5	○
吉武塚原L5 号墳3	12	墳丘外ピット2A	6世紀後半	鍛冶滓	40.1	2	なし



資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
正木1	長軸端部1/10	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	145
山宝鉾山1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	147
境ヶ谷1	砂混じりと砂鉄 粒子のみで分析	選択	○	/	/	/	○	/	/	150
境ヶ谷2	短軸端部2/5	切断	○	○	/	○	○	/	/	151
境ヶ谷3	長軸端部1/4	切断	○	○	/	○	○	/	/	152
境ヶ谷4	短軸端部1/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	154
境ヶ谷5	長軸端部2/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	155
境ヶ谷6	長軸端部1/8	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	157
境ヶ谷7	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	/	/	○	○	/	/	158
境ヶ谷8	短軸端部1/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	160
境ヶ谷9	長軸端部2/5	切断	○	○	/	○	○	/	/	161
境ヶ谷10	長軸端部2/5	切断	○	○	/	○	○	/	/	162
カナクロ谷1	長軸端部大部 分	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	169
下本谷1	長軸端部2/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	172
下本谷2	長軸端部7/10	切断	○	○	/	○	○	/	/	173
下本谷3	全量		○	○	/	○	○	/	/	174
下本谷4	長軸端部2/5と 長軸端部1/5	し字状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	176
下本谷5			○	○	○	/	○	/	○	177
矢栗1	長軸端部1/2	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	182
矢栗2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	○	○	/	/	183
吉武塚原L5 号墳1	長軸端部1/6	切断	○	○	/	○	○	/	/	207
吉武塚原L5 号墳2	長軸端部2/3	切断	○	○	/	○	○	/	/	208
吉武塚原L5 号墳3	大きい方を全 量		○	○	/	○	○	/	/	210

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
吉武塚原L5 号墳4	T4	石室内	6世紀後半	鉄鏃	21.3	/	/
吉武塚原L5 号墳5	T5	石室内	6世紀後半	直刀	57.6	/	/
西弥護免1	T16	7号住居跡	弥生後期	鉄斧	62.6	/	/
西弥護免2	T17	173号住居	弥生後期	鉄素材	3.1	/	/
西弥護免3	T18	30号住居	弥生後期	鉄鏃	7.2	/	/
西弥護免4	T19	173号住居	弥生後期	鉄片	0.8	/	/
西弥護免5	T20	80号住居	弥生後期	刀子	13.5	/	/
西弥護免6	T21	溝1号	弥生後期	鉄鏃	14.2	/	/
西弥護免7	T22	173号住居	弥生後期	鉄鏃	1.6	/	/
西弥護免8	T23	173号住居	弥生後期	鉄片	0.7	/	/
西弥護免9	T33	45号住居	弥生後期	鉄片	22.9	/	/
西弥護免10	T34	173号住居	弥生後期	鉄素材	2.4	/	/
西弥護免11	T90	88号住居	弥生後期	鉄素材	35.1	/	/
鋤崎古墳1	T24	1号棺副室	5世紀初頭	刀子	8.0	/	/
鋤崎古墳2	T25	石室	5世紀初頭	短甲	51.0	/	/
鋤崎古墳3	T26	1号棺副室	5世紀初頭	鉄鉾	257.5	/	/
鋤崎古墳4	T27	1号棺副室	5世紀初頭	直刀	36.5	/	/
鋤崎古墳5	T28	石室	5世紀初頭	鉄剣	103.1	/	/
鋤崎古墳6	T29・ 30	3号棺棺外	5世紀初頭	袋状鉄斧	428.5	/	/
鋤崎古墳7	T31	2号棺棺外	5世紀初頭	鉄斧	680.5	/	/
鋤崎古墳8	T32	1号棺外突起上	5世紀初頭	環頭大刀	341.6	/	/
神宮寺山古 墳1	T2	副石室	4世紀末～5 世紀初	鉄剣	19.2	/	/
神宮寺山古 墳2	T7	副石室	4世紀末～5 世紀初	鉄剣	10.4	/	/

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
吉武塚原L5 号墳4	不明	不明	○	/	○	/	○	/	/	211
吉武塚原L5 号墳5	身部	不明	○	/	○	/	○	/	/	212
西弥護免1	身部中央	錆を掻き 取り	○	/	○	○	○	/	/	216
西弥護免2	長軸中央	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	/	217
西弥護免3	長軸中央	直線状に 切断	○	/	○	○	○	/	/	218
西弥護免4	全量		○	/	○	/	○	/	/	219
西弥護免5	身部中央	直線状に 切断	○	/	○	/	○	/	/	219
西弥護免6	身部中央	直線状に 切断	○	/	○	/	○	/	/	220
西弥護免7	長軸中央	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	/	221
西弥護免8	全量		○	/	○	/	○	/	/	222
西弥護免9	短軸中央	直線状に 切断	○	○	○	/	/	/	/	223
西弥護免10	長軸中央	直線状に 切断	○	○	○	/	/	○	/	224
西弥護免11	長軸に直交し て2ヶ所	直線状に 切断	○	○	○	○	/	/	/	225
鋤崎古墳1	関部	切断	○	○	○	○	○	/	/	230
鋤崎古墳2	長軸端部	切断	○	/	○	/	○	/	/	231
鋤崎古墳3	袋部中央	錆を掻き 取り	○	○	○	/	○	/	/	232
鋤崎古墳4	身部中央	錆を掻き 取り	○	/	○	/	○	/	/	233
鋤崎古墳5	身部中央	錆を掻き 取り	○	○	○	/	○	/	/	234
鋤崎古墳6	袋部中央	錆を掻き 取り	○	○	○	○	○	/	/	235
鋤崎古墳7	袋部錆部	錆を掻き 取り	○	○	○	○	/	/	/	236
鋤崎古墳8	切先中央	直線状に 切断	○	○	○	/	/	/	/	237
神宮寺山古 墳1	身部	し字状に 切断	○	○	○	/	○	/	/	241
神宮寺山古 墳2	身部	切断	○	○	○	/	○	/	/	242

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
白鳥古墳1	T6	石室内	4世紀末～5 世紀初頭	素環頭大刀	15.3	/	/
金蔵山古墳1	T8	南石室	4世紀末	鉄剣	19.1	/	/
金蔵山古墳2	T13	中央石室	4世紀末	鉄剣	9.8	/	/
迫山1号墳1	T1	横穴式石室	6世紀末	鉄鏃	0.9	/	/
迫山1号墳2	T9	横穴式石室	6世紀末	鉄鏃	0.8	/	/
迫山1号墳3	T10	横穴式石室	6世紀末	鉄鏃	1.7	/	/
迫山1号墳4	T11	横穴式石室	6世紀末	鉄鏃	0.6	/	/
タニグチ1号 墳1	T75	割竹形木棺	4世紀末	鉄剣	94.9	/	/
タニグチ1号 墳2	T81	割竹形木棺	4世紀末	短甲	62.8	/	/
寺口千塚15 号墳1	T89	横穴式石室	6世紀前葉	鑄造鉄斧	247.0	/	/
下埜1	T48	収拾遺構1	3世紀後半	板状鉄製品 破片	7.8	/	/
下埜2	T49	収拾遺構1	3世紀後半	鑄造斧形品 片	24.5	/	/
下埜3	T50	収拾遺構2	3世紀後半	鉄矛片	11.0	/	/
下埜4	T51	収拾遺構3	3世紀後半	鉄斧片	3.7	/	/
七山洞古墳1	T40		3世紀後半～ 7世紀	鑄造斧形品	31.0	/	/
礼安里160号 墳1	T45		4世紀前半	鉄鏃片	3.6	/	/
礼安里90号 墳2	T46		4世紀前半	鉄斧片	5.1	/	/
礼安里143号 墳3	T47		4世紀前半	鉄斧片	4.3	/	/
礼安里49号 墳4	T88		6世紀前半	鑄造斧形品	748.0	/	/
福泉洞21号 墳1	T41		5世紀前葉	鍛造鉄斧片	7.1	/	/
福泉洞22号 墳2	T42		5世紀前葉	鉄鋌破片	1.4	/	/
福泉洞11号 墳3	T43		5世紀中葉	鉄鋌破片	6.9	/	/
鶴巣台3号 墳1	T44		5世紀前半	馬甲片	7.2	/	/

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
白鳥古墳1	鍔片3片の一部	破片選択	○	○	○	/	○	/	/	245
金蔵山古墳1	身部	破片選択	○	○	○	/	○	/	/	248
金蔵山古墳2	身部1/2	切断	○	○	○	/	○	/	/	249
迫山1号墳1	茎部	切断	○	/	○	/	○	/	/	252
迫山1号墳2	茎部	切断	○	○	○	/	○	/	/	252
迫山1号墳3	茎部	切断	○	○	○	/	○	/	/	253
迫山1号墳4	茎部	切断	○	/	○	/	○	/	/	254
タニグチ1号 墳1	身部中央	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	258
タニグチ1号 墳2	中央部	1×1cmく り抜き	○	○	○	/	○	/	○	259
寺口千塚15 号墳1	袋部・刃部	2×2cmく り抜き	○	○	○	○	○	/	/	262
下埜1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	271
下埜2	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	272
下埜3	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	274
下埜4	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	275
七山洞古墳1	4分割	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	278
礼安里160号 墳1	茎部先端1/4	直線状に 切断	/	○	○	/	○	/	○	281
礼安里90号 墳2	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	282
礼安里143号 墳3	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	283
礼安里49号 墳4	袋部・刃部	0.7×3cm くり抜き	/	○	○	○	○	/	○	283
福泉洞21号 墳1	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	289
福泉洞22号 墳2	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	290
福泉洞11号 墳3	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	291
鶴巣台3号 墳1	破面内部	鍔を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	293

資料番号	S・TNo	遺 構	時 期	遺物名	重量(g)	磁着 度	メタル 度
礪波堤あA号 墳1	T52		5世紀	鉄鍔片	2.1	/	/
礪波堤あA号 墳2	T53		5世紀	鉄鍔片	3.7	/	/
礪波堤あA号 墳3	T54		5世紀	鍔片	6.2	/	/
礪波堤かB号 墳4	T55		5世紀	刀子片	4.2	/	/
礪波堤あA号 墳5	T56		5世紀	鏡板片	3.4	/	/
玉田 8号墳1	T57		5世紀	冑片	4.5	/	/
玉田 8号墳2	T58		5世紀	有棘利器片	4.5	/	/
玉田23号墳3	T59		5世紀	鉄片	3.8	/	/
玉田41号墳4	T60		5世紀	鉄斧片	0.1	/	/
蓮山洞8号墳 1	T37		5世紀後半～ 6世紀	挂甲小札	19.0	/	/
蓮山洞8号墳 2	T38		5世紀後半～ 6世紀	挂甲小札	31.3	/	/
蓮山洞8号墳 3	T39		5世紀後半～ 6世紀	挂甲小札	21.5	/	/
韓国達川鉾 山1	305	採集品	現代	鉄鉾石	47.9	5	なし
大和6号墳1	T85		5世紀前半	鉄鋌	465.6	/	/
大和6号墳2	T86		5世紀前半	鉄鋌	300.0	/	/
大和6号墳3	T87		5世紀前半	鉄鋌	22.2	/	/

資料番号	分析位置 指定	採取方法	化学 分析	電顕	X線 透過	X線 C T	放射 分析	年代 測定	含浸 有無	ページ
礪波堤あA号 墳1	基部端部1/3	直線状に 切断	/	○	○	/	○	/	○	295
礪波堤あA号 墳2	基部端部1/5	直線状に 切断	/	○	○	/	○	/	○	296
礪波堤あA号 墳3	破面内部	錆を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	297
礪波堤あB号 墳4	破面内部	錆を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	298
礪波堤あA号 墳5	短軸1/2	直線状に 切断	/	○	○	/	○	/	○	299
玉田 8号墳1	破面内部	錆を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	302
玉田 8号墳2	短軸1/3	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	303
玉田23号墳3	短軸1/4	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	304
玉田41号墳4	細片15のうち1 片を全量		○	○	○	/	○	/	○	305
蓮山洞8号墳 1	破面内部	錆を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	307
蓮山洞8号墳 2	長軸に直交して3 分割のうち1片	直線状に 切断	○	○	○	/	○	/	○	308
蓮山洞8号墳 3	破面内部	錆を掻き 取り	/	/	○	/	○	/	○	309
韓国達川鉾 山1	長軸端部1/3	直線状に 切断	○	○	/	/	○	/	/	312
大和6号墳1	撥部・くびれ 部・長軸中央部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	327
大和6号墳2	撥部・くびれ 部・長軸中央部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	329
大和6号墳3	長軸中央部	直線状に 切断	○	○	○	○	○	/	/	330